

# 四世 今藤長十郎 長唄三味線公演 開催報告

『社の中の文化祭』の一貫として、今年度から様々な試みで、皆様に伝統芸能の世界をお届けしております。

「長唄・三味線公演」第 4 回目となる今回は、明治神宮御苑内にある格式ある日本家屋を会場として、今藤流家元 四世 今藤長十郎さんをお迎えしてご公演いただきました。満員のお客様をお迎えし、皆様に長唄の魅力をご堪能いただきました。

下記に、簡単ではございますが、当日の様子をご紹介します。

平成 22 年 5 日

(財)日本文化藝術財団 事務局一同

## 【開催概要】

### ■ 四世 今藤長十郎 長唄三味線公演

\* 格式ある日本家屋で、長唄・三味線を満喫する贅沢な公演。

開催日時：4月29日(木・祝) 13時30分から15時00分まで

会場：明治神宮 隔雲亭

出演：四世 今藤長十郎(三味線)、杵屋秀子(唄)、藤舎呂英(小鼓)

主催：財団法人日本文化藝術財団

助成：日本財団、全日本社会貢献団体機構

後援：京都造形芸術大学、東北芸術工科大学

参加者数：30名



会場の隔雲亭



緑が眩しい、お天気に恵まれた日でした。



「島の千歳」「菖蒲浴衣」の2曲を。





初めて長唄を聞かれる方も大勢いらっしゃいましたが、素敵な音色に、皆様魅了されていました。



演奏の後は恒例の質問タイム。楽器や曲目について分かりやすく解説していただきました。



家元の人柄にも魅了された、ひと味違った、和やかな雰囲気コンサートとなりました。

#### ※隔雲亭(明治神宮リーフレットより)

もとの隔雲亭は、明治三十三年明治天皇の皇后様へのお心遣いから建てられたもので、京風の木造柿葺平家八二・五平方米八畳二間のお休所でありましたが、惜しくも昭和二十年戦災を蒙り焼失しましたので、昭和三十三年御社殿御造営の残材と篤志の工費寄付とに依り、従来同様のお休所に新に茶室を附設して建坪二〇四・六平方米に拡張復興したものであります。

#### 【参加者のご感想】

- ・ほとんど初体験という位の者ですが、身近に聞いたハリのある音色に圧倒されました。  
日本の伝統文化、深く、心惹かれました。
- ・沢山の人出で、時間に間に合う様に行けるのかと案じながら参りましたが、演奏はせまいお部屋だったのでとても見にしみて聞かせていただきました。